

# 第14回全国女性消防団活性化北海道大会

平成20年6月8日 於 札幌市



開 会 式

第14回全国女性消防団員活性化北海道大会が平成20年6月8日(日)札幌コンベンションセンターで開催された。全国から集まった女性消防団員、消防関係者は二千五百名。本県からは昨年度から実施している女性消防団育成支援事業及び女性消防団活動助成事業から派遣された五名の女性消防団員と、下夕村県協会副会長ほか総勢八名が参加した。

主催者の片山虎之助日本消防協会長は、「全国の女性消防団員が地域の安心安全のため頑張っておられることに敬意と感謝を申し上げる。本年自治体消防は六十周年を迎え、人間で言えば還暦にあたる節目の年である。消防団国際会議を世界で初めて日本で開催した。各国とも信頼されている高度な常備消防とボランティア消防があるがミャンマー連邦のサイクロン災害や中国四川省の大地震など天災が後を絶たず、救急救助は減らない。地域総合防災力の向上には消防団の強化が必要である。女性消防団員は一万六千人を超え、今後十倍にまでにしたい。消防団の強化は地域社会の安定であり国の安定である。誇りと使命をもっていただきたい。」とあいさつした。続いて北海道大会実行委員長の高木繁光北



丘 珠 獅 子 舞

北海道消防協会長、開催地の上田文雄札幌市長、来賓の荒木慶司消防庁長官、高橋はるみ北海道知事がそれぞれあいさつした。

始めに三名の女性消防団員の活動事例発表、三組の火災予防啓発劇が紹介され、北海道新得消防団が劇中に披露した軽快な口ツク調のリズムにあわせた小隊訓練は会場



題 字  
初代会長 松野盛吉  
定 価 1部 5円  
(購読料は年会費を含む)

発行人  
〒010-0951  
秋田市山王四丁目1番2号  
秋田地方総合庁舎内  
秋田県消防協会  
会長 中泉松之助  
電話 018-867-7320  
FAX 018-863-5910  
E-mail:ask@biscuit.ocn.ne.jp

印 刷  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

平成二十年度全国統一防火標語

『火のしまつ 君がしなくて 誰がする』



火災予防啓発劇 福島市消防団「女性だからできること」

から大拍手が送られた。その後、午前中の活動事例発表者三名がパネリストとして参加し、秋本敏文日本消防協会理事長が司会・進行を、小澤浩子赤羽消防団本部分団長が助言者を務め、会場も含めた活発な意見交換会が行われた。  
意見交換会では、男性団員が減少する中、女性消防団員は増加している。男性団員の補填ではなく、消防団の活動幅が広がり、地域とのつながり、青少年の防火教育など女性に向いている活動が増えている一方で、男性団員と区別なく、小型ポンプ操法もしているという女性消防団員も増えている。男性、女性の壁を取り払い、それぞれ



記念講演 大沢啓二氏

の個性を生かせる活動を精一杯している。この十年間で女性消防団員は大きく変化したと総括した。

地の岡山県へ引き継がれ、大会を閉じた。

会場を移して開かれた情報交流会では、全国の女性消防団員、消防関係者との情報交換が盛大に行われた。  
本県から今回参加者した次の五名の女性消防団員には、十月に行われる全県女性消防団ネットワーク会議での参加報告をお願いしている。

- 大館市消防団 団員 高橋直美
- 大館市消防団 団員 渡部留美子
- 秋田市消防団 団員 小沼美佳
- にかほ市消防団 団員 三浦由美子
- 横手市横手消防団 団員 武田淳子

平成20年度

第1回

「わがまちの消防団」活性化検討会議

昨年引き続き、県からの委託で実施する「わがまちの消防団」活性化支援事業の本年度第1回の検討会議が、6月27日(金)13時から秋田市で開催された。

本年度は、昨年度のフォローアップとして行うもので、当日は昨年度に提起された①消防団の魅力づくりとそのPRの方策②消防団の認知度向上のためのPRの方策の二点について、委嘱した委員からあらかじめ意見をいただき、討論を進めた。二回目は、十一月に

③女性消防団員の求められている活動分野について  
の意見交換をすることとしている。  
検討会議の委員は、次の7名に委嘱している。

- 土館隆司 (秋田市消防次長)
- 金子光一 (鹿角広域主査)
- 金子咲子 (三種町本部班長)
- 下居和夫 (にかほ市消防次長)
- 川崎由希子 (青森県五戸町班長)
- 齊藤博臣 (上小阿仁村団長)
- 伊藤充 (潟上市団員)



全国消防イメージキャラクター『消太』

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32  
TEL(0183)(42)2125

〒012-0844 湯沢市田町TEL(0183)(73)2588

株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シパウラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>  
E-mail [ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp)

# 第37回 消防救助技術 秋田県大会

第37回消防救助技術秋田県大会が平成20年6月26日(木)由利本荘市の秋田県消防学校で行われた。県内十三消防本部から二三八人が出場し、日ごろ鍛えた救助技術を競った。競技は、建物の間に渡した長さ二十メートルのロープを往復する「ロープブリッジ渡過」や垂直に組み込まれた「はしご」を安全に速く登る「はしご登はん」、マンホールなど地下での救助を想定した「引き揚げ救助」など団体、個人合わせて六種目で速さや安全性などの審査が行われ、7月24日に青森県で行われる東北地区消防救助技術指導会、8月29日に福岡県北九州市で行われる全国大会には、それぞれ次のチーム・個人の出場が決定した。

技術訓練	障害突破	ロープブリッジ救出	引揚救助	ロープ応用登はん	ほふく救出	はしご登はん	ロープブリッジ渡過	種目名	消防本部名	隊員名	大会名
能代山本広域消防本部	横手市消防本部	秋田市消防本部	男鹿地区消防本部	横手市消防本部	鹿角広域消防本部	北秋田市消防本部	大館市消防本部	秋田市消防本部	大曲仙北広域消防本部	坂本 哲チーム	全国
渡辺 健チーム	環貫 淳チーム	保坂 一茂チーム	安田 伸司チーム	神原 勢也チーム	石川 洋チーム	佐藤 嘉孝チーム	佐々木賀之チーム	伊藤 章チーム	藤田 和浩チーム	海沼 雄二	全国
東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	東北	全国	安井 径	全国

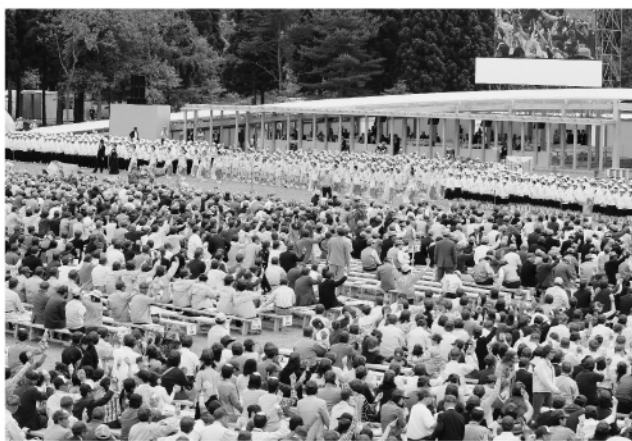


支部名	開催月日	開催場所
鹿角支部	7.6(日)	鹿角市役所駐車場
大館北秋田支部	7.20(日)	北秋田市 合川地区市民健康広場駐車場
能代市山本郡支部	7.27(日)	能代市浜通町地内 ふ頭用地
男鹿瀧上南秋支部	7.27(日)	八郎瀧町立八郎瀧小学校グラウンド
秋田市支部	7.27(日)	秋田市消防訓練場(秋田市御所野)
本荘由利支部	7.26(土)	にかほ市消防本部前
大仙市仙北市美郷町支部	7.19(土)	大仙市 雄物川運動公園
横手市支部	7.27(日)	横手市大森 多目的広場
湯沢市雄勝郡支部	7.26(土)	湯沢河川敷運動広場 松ノ木グラウンド

第45回秋田県消防操法大会は、来る9月4日(木)に由利本荘市の秋田県消防学校で行われますが、その出場を目指しての各支部の操法大会が次の日程で行われる。各支部の日ごろの訓練の成果の発揮が期待される。

## 全県大会出場を目指して 各支部の操法(訓練・競技) 大会日程

天皇・皇后両陛下がお座りになる「お野立所」は、国際的な建築家安藤忠雄氏の設計によるもので、秋田杉をふんだんに使った回廊をバックに秋田の郷土芸能など秋田



豊かな国土の基盤である森林・緑への国民の理解を目的とした、第59回全国植樹祭が、天皇・皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、6月15日(日)に北秋田市の県立北欧の杜公園で開催された。本県での開催は、昭和43年に第19回が田沢湖畔で開催されて以来2回目である。前日朝に岩手・宮城内陸地震が発生したが、会場内施設等の被害はなく、式典は予定どおり杉の緑に囲まれた二〇〇ヘクタールの会場で、「手をつなごう、森と水とわたしたち」をテーマに、全国から一万二千人が参加して苗木を植えた。

### 第59回全国植樹祭 本県で開催

らしさを盛り込んだ式典は全国の参加者に感銘を与えた。

この植樹祭を機会に、地球温暖化の防止、国土の保全、水源の涵養などの公益的機能や保健・レクリエーションの場、生物多様性の保全など森林の持つ多面的機能を国民に改めて認識させる最高の機会となった。なお、県消防協会の中泉会長は、本植樹祭の実行委員として計画策定、祭りの成功に貢献した。

### 平成20年度 (財)秋田県消防協会支部 事務担当者会議開催

同会議は、平成20年6月12日(木)に秋田市で開催。

これまで県仙北地域振興局にあった大仙市仙北市美郷町支部が、大曲仙北広域市町村圏組合消防本部へ移ったことにより、これで全支部の事務局が市または消防本部で行われることになった。

会議は、5月22日の協会代議員会で決定された事業計画・予算について本部が詳細を説明。このほかの「消防広域化に伴う支部のあり方」の議題で、平成24年度までに全県13消防本部を7消防本部とする消防広域化推進計画が決定されたのを受けて、協会の寄附行為では、「原則として郡市合同の区域により支部を置く。」となっているので、現行の支部のままでも抵触はしないが、このままであれば、一消防本部に二つ

### 協会事務局お休みのお知らせ

昨年と同様に、来る八月十三日(水)から十五日(金)までの三日間、夏季における職員の健康管理のため、協会事務局を休ませて頂きますので、よろしくお願いたします。

消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

## 寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

### 支部事務局設置一覧

支部名	設置場所
鹿角支部	鹿角広域行政組合消防本部
大館北秋田支部	大館市消防本部
能代市山本郡支部	能代山本広域市町村圏組合消防本部
男鹿湯上南秋支部	男鹿地区消防一部事務組合消防本部
秋田市支部	秋田市消防本部
本荘由利支部	由利本荘市消防本部
大仙市仙北市美郷町支部	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部
横手市支部	横手市総務企画部
湯沢市雄勝郡支部	湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

平成20年6月12日現在

の支部のかたちとなる鹿角支部と大館北秋田支部、横手市支部と湯沢市雄勝郡支部の二区域については、よりよい事務執行のあり方について、今後、地元での話し合いをされるよう本部としては要請した。

森田ポンプ ラビットポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立  
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3  
TEL (0185) (52)6361  
(52)6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防  
ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

設 備  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651